

# 掛川市オリーブ産地化計画

～オリーブのあるまち～



令和5年2月  
掛川市

## 令和5年2月中間見直しについて

平成30年9月に策定した掛川市オリーブ産地化計画（目標年度：令和10年度）について、令和3年度までの実績と今後を見据えて、計画の中間見直しを行いました。

当初の予定では、栽培から一定年数を経過することから『加工』と『販売』を中心に見直しを行うこととしていました。しかし、協力をしていた団体が解散したこと、植栽面積拡大の鈍化及び供給量からみた掛川市単独のブランド化の困難性など計画推進への課題が顕在化したため、全体的な見直しとなりました。

### 「見直しの方向性」

- ①「オリーブ産地化」を遠州地域広域で推進し、スケールメリットを享受。
- ②専門家によるアドバイスの提供機会の拡大など、オリーブ栽培者の自立の支援を継続する。
- ③「6次産業化」「農商工連携」「農業経営力の強化」による商品化の推進や「互産互消」等のつながりによる他自治体・民間事業者との連携など、「加工」「販売」の出口戦略を進めて行く。

上記の視点から、以下のとおり見直しを行いました。

### 「主な変更内容」

- ①「オリーブ産地化」の定義の設定及び目標項目の見直し
- ②課題の認識と取組へのリンク
- ③オリーブ栽培の重点は、指導と助言
- ④「加工」「販売」の出口戦略は材料供給を含めた農業経営に資するもの
- ⑤静岡県オリーブ普及協会の協力による計画の推進

今回の見直しは、当初の計画と変わらず掛川市の主要農産物はお茶であること、オリーブは複合経営の1つの作物としての位置づけとして栽培していくものであることを前提としており、広く知られているオリーブとお茶の健康効果の相乗効果を引き続き期待するものとしています。また、計画当初はオリーブオイルを想定した商品化や健康効果の活用でしたが、近年明らかになってきた「葉」「枝」を含めたオリーブ樹全体の価値や活用に基づいた計画への見直しを行い、オリーブ栽培者の経営的な自立を進めるものです。

◆目次◆

1	計画の趣旨	1
2	オリーブの導入について	1
3	目標年次	2
4	これまでの取り組み	2
5	これからの目標	5
6	10a当たりのオリーブ栽培・オイル生産基準収支	7
7	基本となる方向性	9
8	主な取り組み	10
9	年度別計画	15
10	推進体制	17
11	推奨品種	18
12	作業カレンダー	19
13	経営モデル	21



## 1 計画の趣旨

掛川市の一次産業は、事業収入の低迷による担い手不足・後継者不足と就業者の高齢化により、就業人口が減少しています。これに合わせ、耕作放棄地の増大等の問題が深刻化しています。こうした状況の中、耕作放棄地の解消や6次産業化によるアグリビジネスに関連する地域産業の活性化及び雇用の創出を目指します。

平均寿命が延びている中、健康寿命に注目が集まっています。日本における平均寿命と健康寿命の乖離は男性で約9年、女性で約12年となっており、健康寿命を平均寿命に近づけることが人生を有意義に過ごすことに必須であると考えられています。オリーブに含まれる成分は、代謝機能を改善し、高血圧や糖尿病防止など生活習慣病に役立つほか、ダイエット効果もあり、健康・美容に与える効果を持っています。中性脂肪を減らし、ガンリスク低下、老化防止の効果が認められる掛川のお茶と併用した健康戦略を展開することで、一次産業に対する好感度を高め、「健康・子育て日本一」の推進を図るとともに、オリーブ産地化の定着を目指します。

掛川市における「オリーブ産地化」は以下の定義とします。

- ① 「オリーブといえば遠州」というイメージの定着（広域化）
- ② オリーブ栽培が農業複合経営の柱の一つになる
- ③ オリーブを身近に感じ、触れることができるまち

## 2 オリーブの導入について

掛川市は、気温が年間平均気温16℃前後と比較的温暖で年間降水量も1,800～2,000ミリとオリーブ栽培に適した気象条件を有しています。また、オリーブは比較的作業量の少ない作物とされ、市内で増加している耕作放棄地への対策として土地利用が図られるものであります。

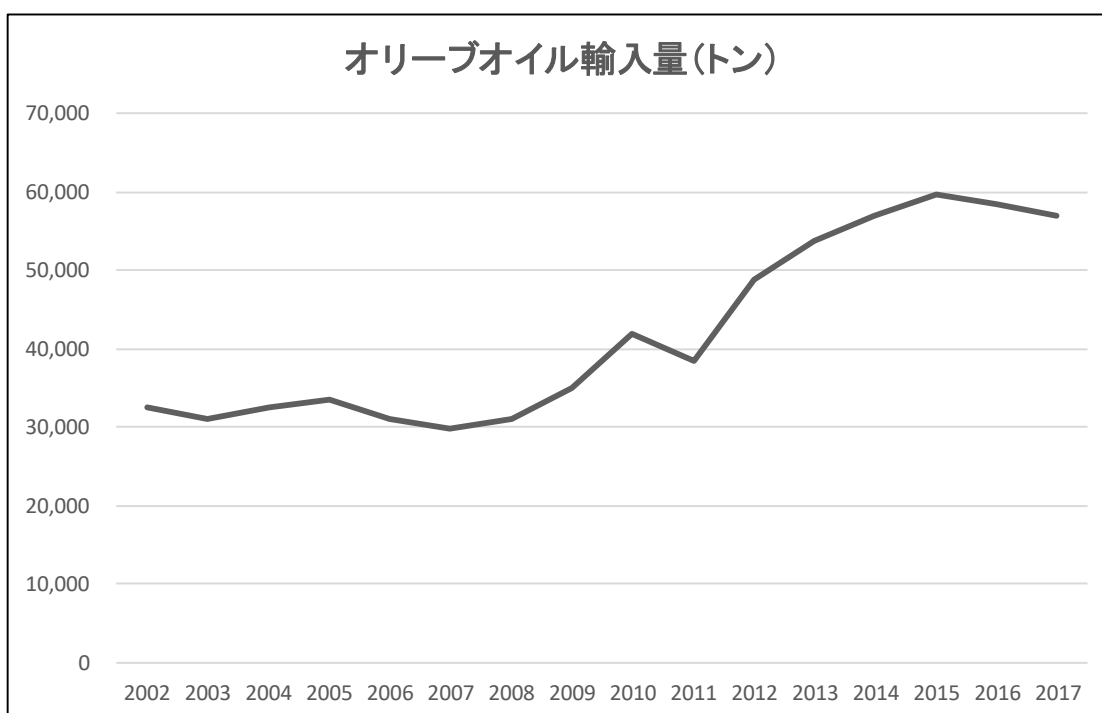
近年、オリーブは健康志向の高まりにより、食、美容の面において、国内の需要は大きく増加しています。しかし、日本国内のオリーブオイルの消費量は年間5万1千トンであるものの、国内自給率はわずか0.3%に過ぎず、年々増加する消費量に国産オリーブの供給が追いついていないのが現状であります。

今後、オリーブ栽培面積は増加すると考えられ、農地の多面的機能の維持や耕作放棄地の解消、有害鳥獣の被害防止等農業面だけでなく、オリーブ公園などによる景観づくりにより、新たな街の価値創造が期待できます。

### <オリーブ栽培条件>

	平均気温	年間降水量	年間日照時間
オリーブ栽培適地(※)	14～16℃	1,000mm程度	2,000時間以上
掛川市	16℃	1,883.6mm	2,197.4時間

(※) 「育てて楽しむオリーブ栽培・利用加工 柴田英明編(創森社)」より



### 3 目標年次

本計画は、2018年度を基準年次として、2028年度を目標年次として計画を示します（2022年度に中間見直しを実施）。

### 4 これまでの取り組み

掛川市は平成28年度から、市民に対しオリーブの苗木を配付し、実践ほ場としてきました。また、オリーブに関する健康講座を開催し、市民に対し、オリーブが身近に感じてもらえる環境づくりを行ってきました。

平成29年度には、オリーブの産地化を推進するため、「掛川オリーブ研究会」を発足しました。また、地方創生交付金を利用し、オリーブ畑の整備に対する補助金制度をスタートし、オリーブ栽培の拡大に努めました。

平成30年度以降はオリーブオイル搾油機設置に対する補助制度やオリーブの栽培、加工に関する研修参加に対する補助制度を創設しました。また、オリーブの苗木の購入コストが高いことから、栽培者自ら増殖することを目的として、静岡大学農学部と挿し木の研究を進めたほか、市内県立高校とは観光農園等で使用可能な小型搾油機の製作について進めてきました。

農作業従事者不足への対応などから「農福連携」を推進し、講習会等を開催、栽培者と福祉施設とのマッチングも行いました。

## (1) 実績

### ① 植栽面積

植栽面積 (ha)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
単年度	2.0	4.3	1.3	3.5	0.6	1.0
累計	6.0	10.3	11.6	15.1	15.7	16.7
内耕作放棄地累計	6.0	10.3	11.6	15.1	15.7	16.7

### ② 植栽本数

植栽本数 (本)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
単年度	600	1,506	405	885	178	287
累計	1,793	3,299	3,704	4,559	4,767	5,054

- ③ 苗木配付 (実践ほ場)
- ④ ほ場整備指導
- ⑤ 栽培指導
- ⑥ 栽培講習会
- ⑦ 健康講演会
- ⑧ 農福連携講習会
- ⑨ 商品化講習会
- ⑩ オリーブの販路等市場調査

## (2) 課題

オリーブ栽培の推進開始から 6 年が経過した当市の課題は以下のとおりとなります。

- ① オリーブの果実の収穫が予定より少ない
- ② オリーブの加工、販売について市全体の方向性が具体的でない
- ③ オリーブ栽培 (面積・植栽本数) の拡大が難しい
- ④ 栽培指導者・技術者が市内にいない
- ⑤ 市内でのオリーブ栽培について知られていない

各課題は「8 主な取り組み」により対応していくこととします。



## 5 これからの目標

### (1) 基本理念

掛川市の農業は全国的な問題である農業従事者の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加の例外ではありません。

これらの現状に対応するために、他団体の協力のもと、オリーブによる耕作放棄地の再生、6次産業化・農商工連携による農業経営の改善に取り組みます。

### (2) 目標

目標年次となっている2028年度の目標数値は次のとおりとします。

項目（目標）		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
植栽面積	単年度（ha）	4.3	0.5	2.0	4.0	4.0
	累計（ha）	9.8	10.3	12.3	16.3	20.3
	内耕作放棄地（ha）	4.3	0.5	2.0	4.0	4.0
	累計（ha）	5.8	6.3	8.3	12.3	16.3
オリーブ植栽本数（本）		1,506	200	800	1,600	1,600
累計（本）		3,299	3,499	4,299	5,899	7,499
想定合計収穫量（kg）		0	0	0	600	3,900
想定オイル量（kg）		0	0	0	60	390
想定オイル売上（千円）		0	0	0	900	5,850
1ha以上の栽培者数（単年）		—	—	—	—	—
商品化数（単年）		—	—	—	—	—

※想定オイル量は収穫量の10%、売上は1kg=15,000円で算出。

※2022年度以降は面積拡大が困難であることから目標を設定しないものとする。



2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1

## 6 10a 当たりのオリーブ栽培・オイル生産基準収支

- 【条件】 ①10a当たり40本植栽  
 ②3年生苗木を初年度に植栽  
 ③作物転換・土壌改良・地代の費用は含まない

	年次	1	2	3	4
収 穫 量	1本当たり収穫量 (kg/本)	0.0	0.0	0.0	1.0
	総収穫量(kg)	0	0	0	40
	油量(kg): 収穫量の10%	0.0	0.0	0.0	4.0
商 品	オリーブオイル販売価格 (15,000円/kg)	0	0	0	60,000
経 費	苗木代 (4,000円/本)	160,000	0	0	0
	肥料等	55,150	5,150	5,150	9,925
	オリーブオイル製造経費 (6,500円/kg)	0	0	0	26,000
	計	215,150	5,150	5,150	35,925
単年度利益		-215,150	-5,150	-5,150	24,075
累計利益		-215,150	-220,300	-225,450	-201,375

注1: 人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

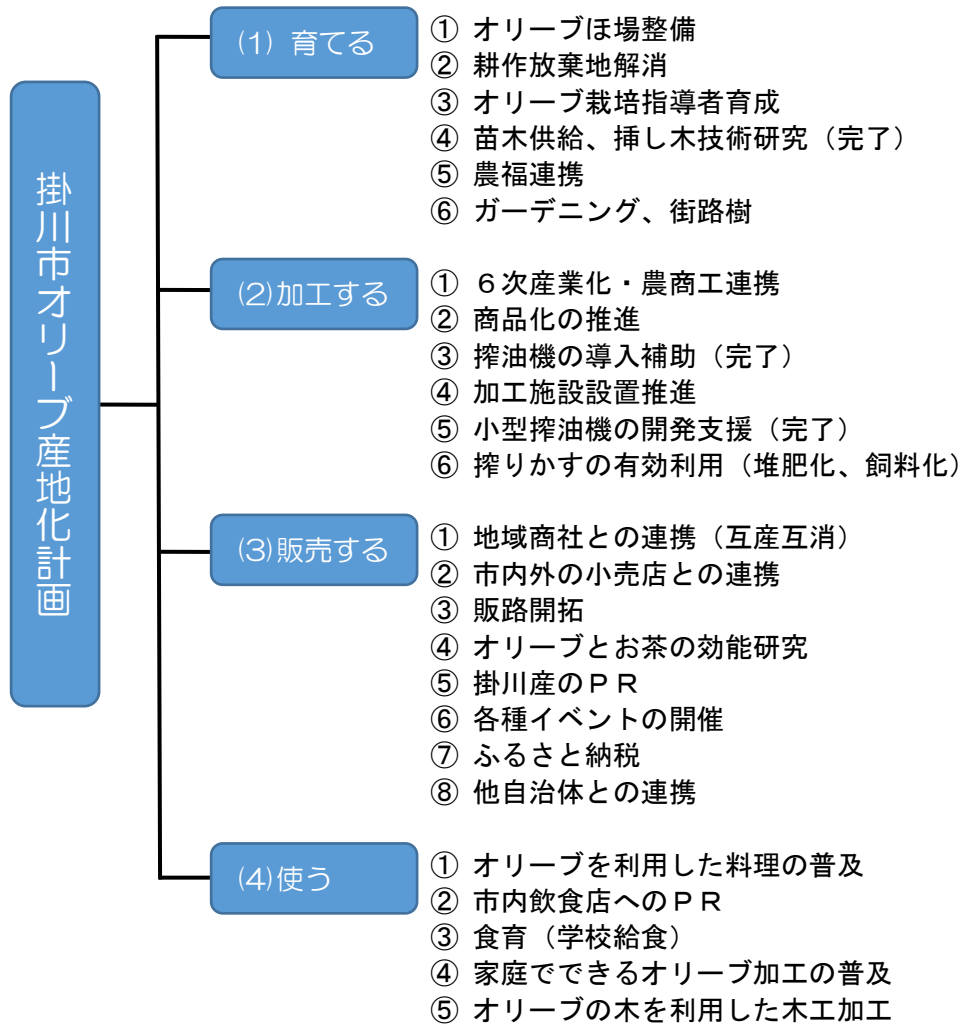
注2: 消費税は含まれていません。

注3: 商品製造経費の内訳は次の通り。

- ①1本200gの瓶詰め商品
- ②瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本
- ③搾油費用 1,000円/本

5	6	7	8	9	10
4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
160	280	400	400	400	400
16.0	28.0	40.0	40.0	40.0	40.0
240,000	420,000	600,000	600,000	600,000	600,000
0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
104,000	182,000	260,000	260,000	260,000	260,000
113,925	191,925	269,925	269,925	269,925	274,800
126,075	228,075	330,075	330,075	330,075	325,200
-75,300	152,775	482,850	812,925	1,143,000	1,468,200

## 7 基本となる方向性



## 8 主な取り組み

### (1) 育てる

オリーブ栽培は、お茶に比べ比較的作業量が少ない傾向があるとともに、6次産業化を視野に入れることから、後継者不足の解消や新規就農者の増加が期待されます。お茶等との複合経営による、作物の単価減少に対応できる安定した農業経営につながるようオリーブ栽培を推進していきます。

このことから、オリーブ栽培の推進により耕作放棄地の解消などに取り組みます。

また、現在、掛川市内にはオリーブの栽培を指導できる人材が存在しないことから、掛川の地にあった栽培指導のできる指導者の育成を行い、栽培技術の向上を図ります。

#### ① オリーブほ場整備 課題③

市内の農地は茶園など様々な土壌で生産を行ってきたほ場が多く、オリーブ栽培に適した土壌改良が必要な場所があります。そのようなほ場に対し、適切な整備に関する指導・アドバイスができるオリーブの専門家へつなげることにより、より良いほ場整備を推進します。

#### ② 耕作放棄地解消 課題③

耕作放棄地への植栽により、経営面積の拡大を図るとともに、市内の景観を守り、有害鳥獣の被害予防を行うことにより、安心できる環境づくりにつなげます。

#### ③ オリーブ栽培指導者育成 課題④

関係機関と連携のもと、オリーブを栽培する土壌の改良や害虫対策、剪定等総合的な指導技術を持つ人材の育成を図ります。

#### ④ 苗木供給、挿し木技術研究（完了）

作物転換や耕作放棄地対策として苗木の購入費用の一部を助成します。また、大学等研究機関と挿し木苗、接ぎ木苗の研究を進め、苗木育成の技術を確立し、栽培者へ育成方法を広めていきます。挿し木の技術の継続的な向上のため、市においても研究を行っていきます。

#### ⑤ 農福連携 課題①③

社会福祉法人や特例子会社等と連携し、障がい者の働く場を広げていきます。人手不足の農業を福祉との連携で活性化していきます。

また、農業を利用した療養による社会復帰やひとり親家庭の自立につなげるため、福祉機関とマッチングを進めます。

⑥ ガーデニング、街路樹 **課題⑤**

オリーブの街掛川を推進するのにあたり、一家に一本オリーブを家庭の庭に植栽することや、街路樹へのオリーブ植栽、公共施設や工場等へのオリーブ植栽の推進など、普段の生活の中にオリーブが身近に感じられる環境を作っていきます。



(2) 加工する

掛川市では、市内で生産されたオリーブについては、市内で加工、販売を行う6次産業化・農商工連携を目指します。そのため、市内で搾油できる体制を整えます。

オリーブは食用オイルだけでなく、果実の加工、葉の加工、化粧品への活用が可能であり、また、搾油後の搾りかすは肥料化、飼料化もできることから循環型の農業経営を行うことができます。その他、剪定枝等を利用した商品の開発など様々な取り組みを推進します。

① 6次産業化・農商工連携 **課題②③**

生産者が安定した経営を継続できるよう、生産から加工、販売までの顔が見える付加価値の高い商品の提供を推進します。

② 商品化の推進 **課題②**

オリーブの果実、葉、枝を利用し、商品化を進めます。オリーブの効能を生かし、特産の掛川茶との連携商品により、健康を重視した掛川ならではの商品を開発していきます。また、商品研究に伴い、オリーブソムリエ、オリーブ鑑定士、搾油技術者の育成を進め、高品質のオリーブ商品の生産につなげていきます。

③ 搾油機の導入補助（完了）

市内での加工を進めるにあたり、搾油機設置の支援をします。搾油機の設置生産者・企業との協力により、市内生産者が安定的に栽培、加工が可能になる体制を推進します。



④ 加工施設設置推進 **課題②**

搾油機導入と並行し、加工施設設置生産者・企業との協力により、商品加工の安定化を図ります。

⑤ 小型搾油機の開発支援（完了）

県内の工業高校、大学に国産の小型搾油機の開発を依頼し、その支援を行います。

⑥ 搾りかすの有効利用（堆肥化、飼料化） **課題②**

オリーブの資源を有効利用し、安定的な収入につなげるため、堆肥化、飼料化を推進します。堆肥化により、掛川型循環農業を、飼料化により、掛川産オリーブ牛、オリーブ豚、オリーブ鶏、オリーブ卵（鶏卵）、オリーブ牛乳（乳牛）などの新たなブランドの育成につなげていきます。

(3) 販売する

全国的にオリーブの栽培が広がる昨今、他地域との差別化を図り、掛川ならではのオリーブ商品により、販路を拡大します。また、「互産互消」により、他地域にはないネットワークの利用による全国展開を推進します。

① 地域商社との連携（互産互消） **課題②③**

地域商社との連携（互産互消）により、他地域とは異なるネットワークによる販路開拓を進めます。



② 市内外の小売店との連携 **課題②③⑤**

掛川ならではの商品として、市外の方には「お土産」として、市内の方には地産地消の一品として、購入してもらえる体制づくりを推進します。

③ 販路開拓 **課題②③⑤**

地域商社などのネットワークにより、新たな販路開拓を推進します。市内の飲食店や学校給食など身近な流通経路へも推進します。また、食用だけでなく、薬用の販路、新たな市場開拓を行い、広く活用できる環境を作ります。

④ オリーブとお茶の効能研究 **課題②③**

健康食品として認知されているオリーブオイルやオリーブの実、葉。同じく健康面において優れている掛川名産のお茶。それぞれが持つ効能をより活かし、相乗効果が生まれる商品として販売を目指していきます。

⑤ 掛川産のPR **課題②③⑤**

お茶だけでなく、オリーブの街としての認知度を高めるため、マスコミなど情報発信によりPRを行います。

⑥ 各種イベントの開催 **課題②③⑤**

掛川市民へのオリーブ啓発イベントにより、掛川で栽培されたオリーブの認知度を高め、オリーブを利用した料理などオリーブのある生活を市民に広げていきます。また、市内イベントだけでなく、近隣市町のイベントに参加し、PRを推進し、消費拡大につなげていきます。また、互産互消によるイベントにも参加、知名度を高めていきます。

⑦ ふるさと納税 **課題②⑤**

ふるさと納税の返礼品にラインアップし、認知度を高めていきます。

⑧他自治体との連携 **課題②③**

遠州地域など近隣市町や互産互消でつながっている地域と連携し、最終商品の販売やBtoBによる材料供給による販路拡大を進めていきます。

(4) 使う

食習慣の中で、オリーブを使う機会はまだまだ少ないのが現状です。そのようななかで、身近な食材として日頃の食卓にのぼる料理などの啓発や食育推進などに取り組みます。

① オリーブを利用した料理の普及 **課題③⑤**

オリーブオイルなどはイタリア料理など限定的な利用となっています。和食への活用により、幅広くオリーブを利用する環境をつくり、普及を推進します。

② 市内飲食店へのPR

**課題③⑤**

イタリア料理をはじめとしたオリーブオイルを使用する飲食店だけでなく和食などオリーブオイルの利用頻度が低い飲食店に対して、掛川で栽培されたオリーブを搾ったオリーブオイルをPRし、店舗での利用を推進します。



③ 食育（学校給食） **課題③⑤**

学校給食において掛川で栽培されたオリーブを利用し、地産地消、食育の推進に取り組みます。



④ 家庭でできるオリーブ加工の普及 課題③⑤

身近な食材として、認識してもらうために、家庭でオリーブオイルを搾ったり、新漬けを作るなど、オリーブが身近なものと感じられる環境づくりに取り組めます。

⑤ オリーブの木を利用した木工加工 課題②③

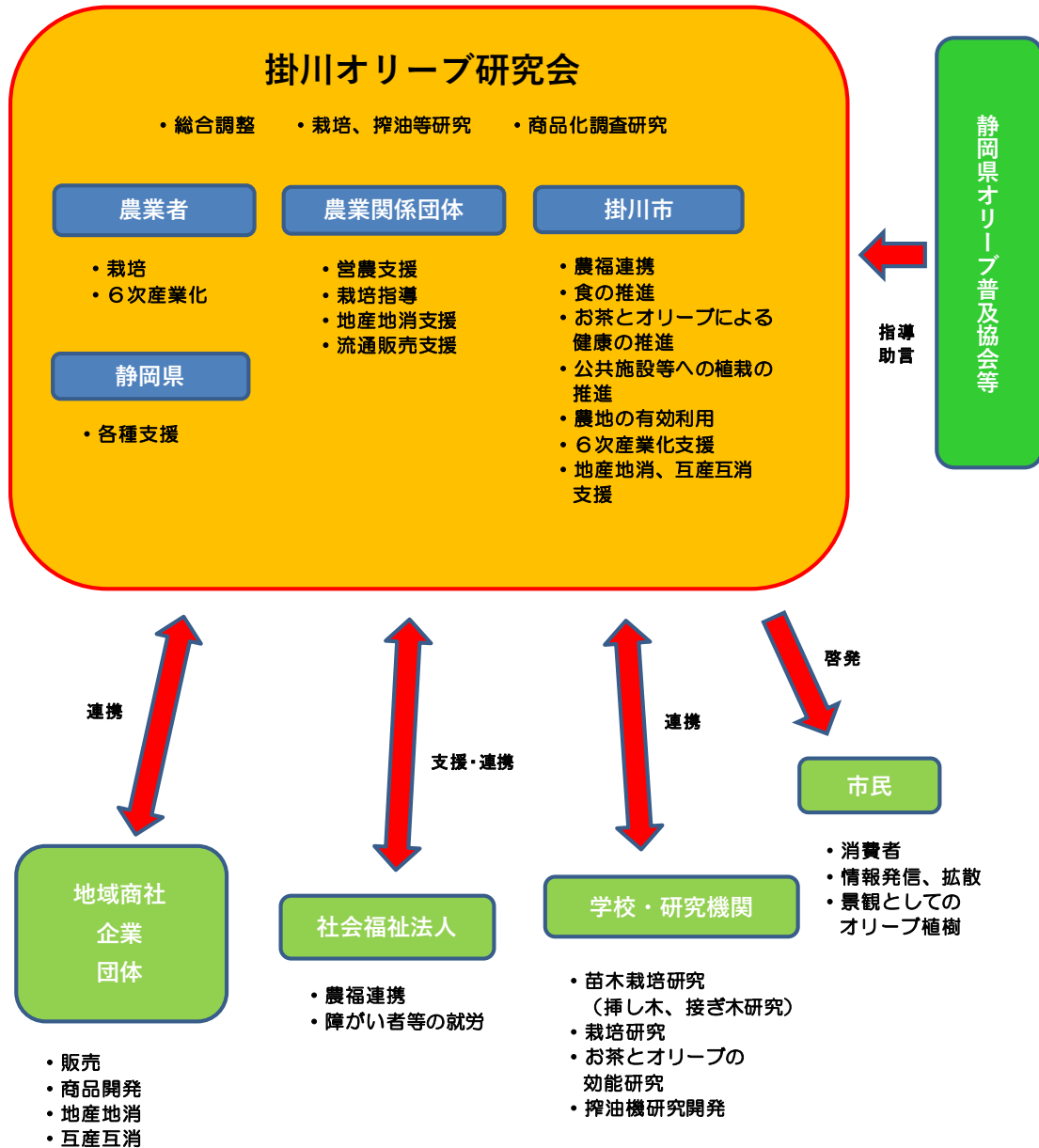
捨てるところのないオリーブの活用として、オリーブの剪定枝などを利用した箸づくりなどの講座を開催し、「食べる」だけでなくオリーブの魅力を伝えることに取り組めます。

## 9 年度別計画

大項目	中項目	小項目
(1) 育てる	① オリーブほ場整備	ほ場整備支援
	② 耕作放棄地解消	
	③ オリーブ栽培指導者育成	
	④ 苗木供給、挿し木技術研究	購入支援 育苗研究支援（挿し木、接ぎ木）
	⑤ 農福連携	連携研究 連携支援（マッチング）
	⑥ ガーデニング、街路樹	一家に一本オリーブ運動 公共施設オリーブ植樹推進 工場等オリーブ植樹推進
(2) 加工する	① 6次産業化・農商工連携	研究 6次産業化支援 農商工連携マッチング
	② 商品化の推進	ニーズ把握・市場研究 搾油技術者育成 オリーブソムリエ・鑑定士育成 商品研究 商品化
	③ 搾油機の導入補助	
	④ 加工施設設置推進	
	⑤ 小型搾油機の開発支援	
	⑥ 搾りかすの有効利用 (堆肥化、飼料化)	堆肥化研究 飼料化研究 堆肥生産 飼料生産
	① 地域商社との連携(互産互消)	
	② 市内外の小売店との連携	
	③ 販路開拓	食用販路 薬用販路 市場開拓
	④ オリーブとお茶の効能研究	
⑤ 掛川産のPR		
⑥ 各種イベントの開催		
⑦ ふるさと納税		
⑧ 他自治体との連携	近隣市町との連携 互産互消関係市町村との連携	
(4) 使う	① オリーブを利用した料理の普及	料理教室開催 食推協への啓発
	② 市内飲食店へのPR	
	③ 食育(学校給食)	給食利用の検討 給食利用の実施
	④ 家庭でできるオリーブ加工の普及	家庭教育学級への啓発 小学生体験教室(冬期)
	⑤ オリーブの木を利用した木工加工	家庭教育学級への啓発 小学生体験教室



## 10 推進体制



## 1 1 推奨品種

掛川市の気候や病害虫など栽培への影響、オイルを中心とした加工を目指し、以下の5品種を栽培推奨しています。また、当市はイタリア・ペーザロ市と姉妹都市であることから、イタリア品種に限定することにより小豆島との差別化をはかり、掛川ならではのオリーブ栽培のストーリーを描くものとし、ます。

### (1) フラントイオ



原産国：イタリア中部  
利 用：オイル、テーブルオリーブ  
特 徴：病気に強い。世界各地で栽培。開張性。  
受粉樹にもなる。採油率が高い。  
自家和合性あり。

### (2) レッチーノ



原産国：イタリア・トスカーナ地方  
利 用：オイル、テーブルオリーブ  
特 徴：病害虫に強い。気候の変化に順応。開張性。  
枝離れ良く収穫しやすい。  
採油率が比較的高い。

### (3) ペンドリーノ



原産国：イタリア・トスカーナ地方  
利 用：オイル  
特 徴：成熟が早い。開花期間長い。受粉樹。開張性。  
低温に強い。枝離れ良く収穫しやすい。

### (4) タジャスカ



原産国：イタリア・トスカーナ地方  
利 用：オイル、テーブルオイル  
特 徴：成熟が早い。海岸沿いの栽培にも強い。

### (5) マウリーノ



原産国：イタリア・トスカーナ地方  
利 用：オイル  
特 徴：受粉樹。成熟が早い。干ばつ、低温に強い。

## 12 作業カレンダー

### ◆オリーブ作業カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主な作業	←→ 強剪定(更新剪定)		←→ 植え付け(春)							←→ 植え付け(秋)			
	←→ 太木ざし						←→ 緑枝さし		←→ 収穫(テーブルオリーブ)				
			←→ 施肥					←→ 施肥		←→ 施肥		←→ 収穫(オイル)	

### ◆お茶作業カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主な作業			←→ 施肥		←→ 一番茶		←→ 二番茶		←→ 秋番茶			
	←→ 施肥		←→ 定植		←→ 施肥		←→ 三番茶		←→ 施肥			
	←→ 整枝		←→ 更新		←→ 整枝		←→ 整枝		←→ 深耕		←→ 整枝	



### 13 経営モデル

#### (1) オリーブオイル販売

○経営体規模

組織形態：個人(オリーブ単独)

人数：2名

圃場面積：200a = 2ha(800本)

		年次	1	2	3	
収穫量	1本当たり収穫量(kg/本)		0.0	0.0	0.0	
	総収穫量(kg)		0	0	0	
	油量(kg)：収穫量の10%		0.0	0.0	0.0	
	油量(ml)		0	0	0	
商品	販売価格(円)	オリーブオイル(100ml 1,500円)	0	0	0	
	販売本数(本)		0	0	0	
	製造経費(円)	瓶・ラベル・瓶詰め代		0	0	0
		搾油費用		0	0	0
		計		0	0	0
栽培原価	苗木代(円)	4,000円/本	3,200,000	0	0	
	肥料等(円)	10アール当たりの単価(円)	55,150	5,150	5,150	
		計	1,103,000	103,000	103,000	
	一般管理費(円)		1,657,000	1,657,000	1,657,000	
	栽培原価合計			5,960,000	1,760,000	1,760,000
単年度利益			-5,960,000	-1,760,000	-1,760,000	
累計利益			-5,960,000	-7,720,000	-9,480,000	

注1：人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

注2：消費税は含まれていません。

注3：商品製造経費の内訳は次の通り。

①1本100mlの瓶詰め商品 ②瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本 ③搾油費用 3,000円/20kg



4	5	6	7	8	9	10
1.0	4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
80.0	320.0	560.0	800.0	800.0	800.0	800.0
88,888	355,555	622,222	888,888	888,888	888,888	888,888
1,332,000	5,332,500	9,333,000	13,332,000	13,332,000	13,332,000	13,332,000
888	3,555	6,222	8,888	8,888	8,888	8,888
266,400	1,066,500	1,866,600	2,666,400	2,666,400	2,666,400	2,666,400
120,000	480,000	840,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
386,400	1,546,500	2,706,600	3,866,400	3,866,400	3,866,400	3,866,400
0	0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	296,000
1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000
1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,953,000
-909,900	1,930,500	4,770,900	7,610,100	7,610,100	7,610,100	7,512,600
-10,389,900	-8,459,400	-3,688,500	3,921,600	11,531,700	19,141,800	26,654,400

(2)オリーブオイル・葉販売

○経営体規模

組織形態：個人(オリーブ単独)

人数：2名

圃場面積：200a = 2ha(800本)

		年次		1	2	3
収穫量	果実	1本当たり収穫量(kg/本)		0.0	0.0	0.0
		総収穫量(kg)		0	0	0
		油量(kg):収穫量の10%		0.0	0.0	0.0
		油量(ml)		0	0	0
	葉	1本当たり収穫量(kg/本)		0.0	0.0	0.0
		総収穫量(kg)		0	0	0
商品	オイル	販売価格(円)	オリーブオイル(100ml 1,500円)	0	0	0
		販売本数(本)		0	0	0
		製造経費(円)	瓶・ラベル・瓶詰め代	0	0	0
			搾油費用	0	0	0
			計	0	0	0
	葉	150円/kg	0	0	0	
栽培原価	苗木代(円)	4,000円/本	3,200,000	0	0	
	肥料等(円)	10アール当たりの単価(円)	55,150	5,150	5,150	
		計	1,103,000	103,000	103,000	
	一般管理費(円)		1,657,000	1,657,000	1,657,000	
		栽培原価合計	5,960,000	1,760,000	1,760,000	
単年度利益				-5,960,000	-1,760,000	-1,760,000
累計利益				-5,960,000	-7,720,000	-9,480,000

注1:人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

注2:消費税は含まれていません。

注3:商品製造経費の内訳は次の通り。

- ①1本100mlの瓶詰め商品 ②瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本 ③搾油費用 3,000円/20kg

4	5	6	7	8	9	10
1.0	4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
80.0	320.0	560.0	800.0	800.0	800.0	800.0
88,888	355,555	622,222	888,888	888,888	888,888	888,888
2.5	5.0	15.0	30.0	30.0	30.0	30.0
2,000	4,000	12,000	24,000	24,000	24,000	24,000
1,332,000	5,332,500	9,333,000	13,332,000	13,332,000	13,332,000	13,332,000
888	3,555	6,222	8,888	8,888	8,888	8,888
266,400	1,066,500	1,866,600	2,666,400	2,666,400	2,666,400	2,666,400
120,000	480,000	840,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
386,400	1,546,500	2,706,600	3,866,400	3,866,400	3,866,400	3,866,400
300,000	600,000	1,800,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000
0	0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	296,000
1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000
1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,953,000
-609,900	2,530,500	6,570,900	11,210,100	11,210,100	11,210,100	11,112,600
-10,089,900	-7,559,400	-988,500	10,221,600	21,431,700	32,641,800	43,754,400

### (3) オリーブオイル・果実加工販売

○経営体規模

組織形態：個人(オリーブ単独)

人数：2名

圃場面積：200a = 2ha(800本)

年次		1	2	3	
収穫量	1本当たり収穫量(kg/本)	0.0	0.0	0.0	
	総収穫量(kg)	0	0	0	
	オイル用(kg)	総収穫量の90%	0	0	0
	新漬け用(kg)	総収穫量の10%	0	0	0
	油量(kg) : 収穫量の10%	0.0	0.0	0.0	
	油量(ml)	0	0	0	
商品	オイル販売価格(円)	オリーブオイル(100ml 1,500円)	0	0	0
	オイル販売本数(本)		0	0	0
	新漬け販売価格(円)	新漬け(50g 700円)	0	0	0
	新漬け販売本数(本)		0	0	0
	製造経費(円)	瓶・ラベル・瓶詰め代(オイル)	0	0	0
		搾油費用	0	0	0
		新漬け材料費等	0	0	0
瓶・ラベル・瓶詰め代(新漬け)		0	0	0	
計	0	0	0		
栽培原価	苗木代(円)	4,000円/本	3,200,000	0	0
	肥料等(円)	10アール当たりの単価(円)	55,150	5,150	5,150
		計	1,103,000	103,000	103,000
	一般管理費(円)		1,657,000	1,657,000	1,657,000
	栽培原価合計	5,960,000	1,760,000	1,760,000	
単年度利益		-5,960,000	-1,760,000	-1,760,000	
累計利益		-5,960,000	-7,720,000	-9,480,000	

注1: 人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

注2: 消費税は含まれていません。

注3: オリーブオイル商品製造経費の内訳は次の通り。

①1本100mlの瓶詰め商品 ②瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本 ③搾油費用 3,000円/20kg

注4: オリーブ新漬け商品製造経費の内訳は次の通り。

①1瓶50gの商品 ②新漬け材料費 1,000円/kg ③瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本

4	5	6	7	8	9	10
1.0	4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
720	2,880	5,040	7,200	7,200	7,200	7,200
80	320	560	800	800	800	800
72.0	288.0	504.0	720.0	720.0	720.0	720.0
80,000	320,000	560,000	800,000	800,000	800,000	800,000
1,200,000	4,800,000	8,400,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000	12,000,000
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
1,120,000	4,480,000	7,840,000	11,200,000	11,200,000	11,200,000	11,200,000
1,600	6,400	11,200	16,000	16,000	16,000	16,000
240,000	960,000	1,680,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
108,000	432,000	756,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000
80,000	320,000	560,000	800,000	800,000	800,000	800,000
480,000	1,920,000	3,360,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
908,000	3,632,000	6,356,000	9,080,000	9,080,000	9,080,000	9,080,000
0	0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	296,000
1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000
1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,953,000
-443,500	3,792,500	8,028,500	12,264,500	12,264,500	12,264,500	12,167,000
-9,923,500	-6,131,000	1,897,500	14,162,000	26,426,500	38,691,000	50,858,000

(4)お茶+オリーブオイル用果実販売

○経営体規模

組織形態：個人(お茶、オリーブ)

人数：2名

圃場面積：オリーブ 200a(800本)、お茶 200a(生葉生産)

【オリーブ】

		年次	1	2	3
収穫量	1本当たり収穫量(kg/本)		0.0	0.0	0.0
	総収穫量(kg)		0	0	0
	想定販売価格(円) 600円/kg		0	0	0
栽培原価	苗木代(円)	4,000円/本	3,200,000	0	0
	肥料等(円)	10アール当たりの単価(円)	55,150	5,150	5,150
		計	1,103,000	103,000	103,000
	一般管理費(円)		417,000	417,000	417,000
		栽培原価合計	4,720,000	520,000	520,000
単年度利益			-4,720,000	-520,000	-520,000
累計利益			-4,720,000	-5,240,000	-5,760,000

【お茶】

収入合計	7,150,080	7,150,080	7,150,080
支出合計	4,019,031	4,019,031	4,019,031
単年度利益	3,131,049	3,131,049	3,131,049
累計利益	3,131,049	6,262,098	9,393,147

【総合計】

単年度利益	-1,588,951	2,611,049	2,611,049
累計利益	-1,588,951	1,022,098	3,633,147

注1: 人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

注2: 消費税は含まれていません。

4	5	6	7	8	9	10
1.0	4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
480,000	1,920,000	3,360,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
0	0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	296,000
417,000	417,000	417,000	417,000	417,000	417,000	417,000
615,500	615,500	615,500	615,500	615,500	615,500	713,000
-135,500	1,304,500	2,744,500	4,184,500	4,184,500	4,184,500	4,087,000
-5,895,500	-4,591,000	-1,846,500	2,338,000	6,522,500	10,707,000	14,794,000

7,150,080	7,150,080	7,150,080	7,150,080	7,150,080	7,150,080	7,150,080
4,019,031	4,019,031	4,019,031	4,019,031	4,019,031	4,019,031	4,019,031
3,131,049	3,131,049	3,131,049	3,131,049	3,131,049	3,131,049	3,131,049
12,524,196	15,655,245	18,786,294	21,917,343	25,048,392	28,179,441	31,310,490

2,995,549	4,435,549	5,875,549	7,315,549	7,315,549	7,315,549	7,218,049
6,628,696	11,064,245	16,939,794	24,255,343	31,570,892	38,886,441	46,104,490

(5) オリーブオイル販売＋オーナー制度

○経営体規模

組織形態：個人(オリーブ単独)

人数：2名

圃場面積：200a = 2ha(800本)

オーナー制度：1本5,000円 200本(返礼100mlオイル 2本)

		年次	1	2	3	
収穫量	1本当たり収穫量(kg/本)		0.0	0.0	0.0	
	総収穫量(kg)		0	0	0	
	油量(kg)：収穫量の10%		0.0	0.0	0.0	
	油量(ml)		0	0	0	
商品	本数(本)		0	0	0	
	オーナー制度	1本5,000円×200本	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
	(オーナー制度返礼 オリーブ1本につき2本のオイル)		0	0	0	
	販売本数(本)		0	0	0	
	販売価格(円)	オリーブオイル(100ml 1,500円)	0	0	0	
	製造経費(円)	瓶・ラベル・瓶詰め代		0	0	0
		搾油費用		0	0	0
計		0	0	0		
栽培原価	苗木代(円)	4,000円/本	3,200,000	0	0	
	肥料等(円)	10アール当たりの単価(円)	55,150	5,150	5,150	
		計	1,103,000	103,000	103,000	
	一般管理費(円)		1,657,000	1,657,000	1,657,000	
		栽培原価合計	5,960,000	1,760,000	1,760,000	
単年度利益			-4,960,000	-760,000	-760,000	
累計利益			-4,960,000	-5,720,000	-6,480,000	

注1：人件費、商品販売経費、運賃は含まれていません。

注2：消費税は含まれていません。

注3：商品製造経費の内訳は次の通り。

- ①1本100mlの瓶詰め商品 ②瓶代、ラベル代、瓶詰め作業 300円/本 ③搾油費用 3,000円/20kg



4	5	6	7	8	9	10
1.0	4.0	7.0	10.0	10.0	10.0	10.0
800	3,200	5,600	8,000	8,000	8,000	8,000
80.0	320.0	560.0	800.0	800.0	800.0	800.0
88,888	355,555	622,222	888,888	888,888	888,888	888,888
888	3,555	6,222	8,888	8,888	8,888	8,888
1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
400	400	400	400	400	400	400
488	3,155	5,822	8,488	8,488	8,488	8,488
732,000	4,732,500	8,733,000	12,732,000	12,732,000	12,732,000	12,732,000
266,400	1,066,500	1,866,600	2,666,400	2,666,400	2,666,400	2,666,400
120,000	480,000	840,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
386,400	1,546,500	2,706,600	3,866,400	3,866,400	3,866,400	3,866,400
0	0	0	0	0	0	0
9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	9,925	14,800
198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	198,500	296,000
1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000	1,657,000
1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,855,500	1,953,000
-509,900	2,330,500	5,170,900	8,010,100	8,010,100	8,010,100	7,912,600
-6,989,900	-4,659,400	511,500	8,521,600	16,531,700	24,541,800	32,454,400

**掛川市オリーブ産地化計画  
～オリーブのあるまち～**

平成 30 年 9 月策定  
令和 5 年 2 月改定

掛川市（産業経済部農林課）  
掛川市長谷一丁目 1 番地の 1  
電話 0537-21-1147